



厚小だより

NO・11

令和8年2月27日(金)

発行者

厚岸町立厚岸小学校

校長

あっ小3つの「あ」：あいさつ あきらめない心 あたりまえ

主体性と自主性

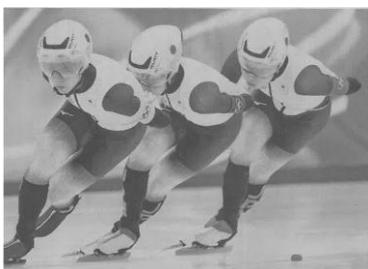
ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが閉幕しました。全世界から約2,900人(そのうち日本人選手は121人)のアスリートが出場しました。メダルの色や有無とは別に、4年もしくはそれ以上の時間、目標に向かって挑戦してきたアスリートたちの活躍する姿や、国境や文化を越えて互いにたたえ合う姿は、観るものに多くの感動を与えてくれました。私も今回3種目に出場した本町出身の佐藤綾乃選手の応援を通して、改めて選手たちの熱戦、笑顔、涙、あきらめない姿はなんて素晴らしいのだろうと思ったところです。

さて話は変わります。「主体性」と似た言葉に「自主性」があります。主体的に行動するとは「何をやるか決まっていなくても、目的を達成するために自分は何をすべきかを考え行動すること」で、自主的に行動するとは「やるべきことがはっきりしている中で、周囲からいわれなくても率先して行動すること」です。

例えば「宿題」はやるべきことが決まっているので、周囲から「宿題やりなさい!」といわれなくても自分から行うことで「自主性」が発揮されたこととなります。さらに、宿題以外で自分の苦手分野について取り組む量を調整しながら復習をしたり、興味関心が高いことや課題について自分でさらに調べたりまとめたりすると、それは「主体性」が発揮されたということとなります。

どちらも大切な力で、どちらも身につけてほしい力です。経団連が2022年に実施した企業が就活生に期待する資質の第1位が「主体性」であったように、今、社会から求められているのは「主体性」です。私は子供たちが自分の人生を楽しく元気に生きていくためにも、主体的に行動する力をぜひ身につけてほしいと考えています。誰かが指示を出してくれたり、方向を示してくれるのはとても楽なことです。しかし成長するにつれて、指示を出してくれる人は減っていきます。否が応でも自分で判断し行動することが求められるようになります(もちろん、ルールや周りの声を全く考えない自分勝手な判断をしてよいということではありません)。だからこそ、それを小さな頃から少しずつ積み重ねていってほしいのです。

「主体性」を育てるには時間がかかります。子供たちが自分たちで考え、判断する場を数多く設け、経験を積み重ねていかなければなりません。学校の授業でも、教師の一方的な話のみの授業から、課題があり、一人で考えたり、仲間と協力して考えたりして解決していく授業が多くなっているのも、主体性を培うという目的があるからです。私たち大人は、挑戦しようとする子供たちを後押しし、子供たちの自由な発想を多く認め、ときには「どうしたらいいと思う?」と一緒に考えてみるなど、大人がやった方が早い、失敗するかも…と考えずに信じて見守ること、そして危険なこと、誰かが傷つくことは絶対に止めるという姿勢で子供たちを支えていくことが大切だと思っています。



2.18 釧路新聞

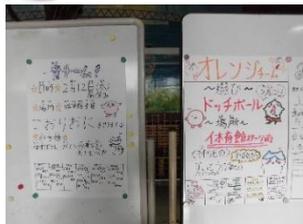
佐藤綾乃選手!!

スピードスケートパシュート女子チームの皆さん!

ミラノ・コルティナ五輪「銅メダル」

おめでとうございます!

厚小なかよし集会



1～6年生まで全学年を5色のグループに分けて縦割り班を構成し、異学年交流を通して協力する態度や人を思いやる心を育むことを目的とした

「なかよし集会」という取組が年4回あります。高学年が企画・事前連絡（ポスター）・進行を担い、責任感を感じながらも、昼休みのひと時を自他ともに楽しく遊んでいます。

自分も相手も大切にできる意識は、いじめの予防にもつながりますので、これからも続けていきたいですね。

スクールカウンセラー

年間数回ではありませんが、スクールカウンセラーの先生が来校し、児童の様子を観察し和やかに声をかけてくださったり、悩み事や相談にのって



くれています。時には、先生方の相談や保護者の方の相談も受け付けてくれます。

先日は、6年生の教室で講師として登場していただきました。「見え方や感じ方は人によっていがうこと」「相手を否定しないこと」「短所を逆に言い換えて長所に」など、よりよく生きていくための考え方を伝授していただきました。

小6中学校登校(全4回)

朝から厚岸中学校へ登校し、給食も含めて全日程を中学校の校舎内で過ごす体験を11月中旬から計4回行いました。午前中、中学校の先生が様子を見に来たり、午後から中学校の先生の授業や中学生の発表を聞くなど、6年生にとっては刺激もありました。何よりも、中学校の日程やルールで生活する、中学校の先生と顔見知りになるといった面で、まずは無理なく慣れる、4月からの見通しの一助になることができたのであれば、今年度の目的は達成です。



いちねんかん せいかつ ぶん かん
1年間の生活を振り返ろう！
(3月の帰宅時間は17時00分です)

日にち	主な行事
1日(日)	厚岸翔洋高校卒業証書授与式
2日(月)	あたりまえチェック
3日(火)	スクールカウンセラー来校
4日(水)	朝読書 6年生を送る会 がん教育(6年)
5日(木)	
6日(金)	読み聞かせ スタディタイム
7日(土)	
8日(日)	
9日(月)	
10日(火)	
11日(水)	朝読書 卒業式練習(1～5年)
12日(木)	
13日(金)	読み聞かせ スタディタイム 中学校卒業証書授与式
14日(土)	
15日(日)	
16日(月)	卒業式総練習
17日(火)	学年末清掃(6年)
18日(水)	
19日(木)	第137回卒業証書授与式
20日(金)	春分の日
21日(土)	
22日(日)	
23日(月)	卒業式予備日 学期末清掃(1～5年生)
24日(火)	修了式 離任式
25日(水)	学年末・学年始休業(4月8日まで)
26日(木)	
27日(金)	令和8年度始業式は、4月9日(木)です！
28日(土)	
29日(日)	
30日(月)	
31日(火)	

厚岸小学校 第137回卒業証書授与式

先日ご案内させていただきましたが、3月19日(木)は第137回目となる卒業証書授与式です。歴史ある厚岸小学校から18名の6年生が卒業します。全校児童で式に参加し、卒業生の新たな門出に対しエールを送るとともに、厚岸小学校の伝統をかみしめながら、各々がこの学校で成長を遂げている自己認識を高めることができるような式にしたいです。

